

---

# 平成27年度予算第二特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

平成27年3月6日

質問者（質問順）

- 1 有村俊彦委員（結ぶ会）
- 2 古谷靖彦委員（共産党）
- 3 横山正人委員（自民党）
- 4 中島光徳委員（公明党）
- 5 坂本勝司委員（民主党）
- 6 平野和之委員（みんな）
- 7 小幡正雄委員（ヨコ会）

政策局

# 局 別 審 査

## 1 有 村 俊 彦 委 員 ( 結 ぶ 会 )

### 1 戦略的な土地利用誘導・まちづくりについて

- (1) 戦略的な土地利用誘導・まちづくりの検討のねらいについて伺いたい。
  - (2) 検討の成果の活用について伺いたい。
  - (3) 郊外住宅地の目指すべき姿について伺いたい。
  - (4) 民間活力をさらに引出し、郊外まちづくりを推進すべきと考えるが、見解を伺いたい。
  - (5) 政策局が総合調整役となって、郊外部のまちづくりを政策的に展開していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 郊外部の再生・活性化を実現するために、政策局が中心となって、関係区局が進める施策や事業をけん引し、魅力ある郊外まちづくりに取り組んでいただくことを要望する。

### 2 指定管理者制度について

- (1) 指定管理者制度導入によるこれまでの成果について伺いたい。
  - (2) アイデア提案型指定管理者選定モデル事業を実施する背景について伺いたい。
  - (3) 指定管理者制度導入の狙いについて伺いたい。
  - (4) 市民ニーズの変化に柔軟に対応し、「公の施設」の位置付けを見直すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 公共施設のあり方の検討と、時代にあった運営など指定管理者の適切な運用に努めていただくよう要望する。

1 統合型リゾート（IR）について

- (1) カジノのないIRという考え方について伺いたい。
- (2) カジノと賭博の違いについて伺いたい。
- (3) 賭博についての見解について伺いたい。
- (4) 公務員の使命について伺いたい。
- (5) 刑法が賭博を禁止している理由について伺いたい。
- (6) 現時点でカジノが公共の福祉に寄与すると言えるか伺いたい。
- (7) 現時点で、法律が定められていない中で、カジノが公共の福祉に寄与すると言えるか伺いたい。
- (8) 法案が通らなければ、税金を使って賭博という犯罪行為を研究することになり、公共の福祉に反し、地方公務員法に抵触する行為であると考えますが、見解を伺いたい。
- (9) 大阪市と同様に、本市も負の問題について後から考えればよいという考え方であるのか伺いたい。

2 米軍根岸住宅地区について

- (1) 限られたゲートからしか出入りできない住民は、多大な不利益を受けているという現状について、見解を伺いたい。
- (2) どのような状況でも市民として基本的なライフラインは確保されるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 根岸住宅閉鎖に関する情報収集について伺いたい。
- (4) 池子地区における新たな住宅建設は必要か問いただすべきであり、計画の撤回を求めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

## 1 国際政策について

- (1) 東南アジア地域での国際政策の展開について伺いたい。
- (2) 東南アジア地域における他機関との連携について伺いたい。  
(要望) 県の事務所との連携を一層確実に進めて行くためにも、業務提携を検討していただくよう要望する。
- (3) 本市の成長につなげるという観点からのインドの評価について伺いたい。
- (4) ムンバイ事務所の開設時期について伺いたい。
- (5) 職員派遣により期待される効果について伺いたい。
- (6) 海外拠点を活用した国際戦略の推進について伺いたい。
- (7) Y－P O R T 事業における都市間連携の取組状況について伺いたい。
- (8) 連携都市における市内企業のインフラ事業の実施状況について伺いたい。
- (9) Y－P O R T 事業における新たな都市との連携の方向性について伺いたい。  
(要望) 来年度のY－P O R Tセンターの立ち上げを契機に、さらにY－P O R T事業の取組を強化していただくよう要望する。
- (10) 4都市と姉妹都市提携50年を迎えた所感について伺いたい。
- (11) 50周年記念事業のねらいについて伺いたい。
- (12) 50周年を迎えたことの周知について伺いたい。
- (13) 50周年記念事業の具体的な内容について伺いたい。
- (14) バンクーバー新朝日軍との親善試合の内容について伺いたい。
- (15) オセアニア・中南米地域との交流も含め、国際局が目指す国際政策について伺いたい。

## 2 統合型リゾート（IR）について

- (1) IRの定量的効果について伺いたい。
- (2) 今後のIR検討体制について伺いたい。  
(要望) 中期計画で掲げた「人も企業も輝く横浜」を実現するため、前例にとらわれることなく、IRなど様々な可能性について積極的に検討していただくよう要望する。

### 3 戦略的な土地利用誘導・まちづくりについて

- (1) 26年度の戦略的な土地利用誘導・まちづくりの検討状況について伺いたい。
- (2) 27年度の戦略的な土地利用誘導・まちづくりの進め方について伺いたい。
- (3) 27年度は土地利用誘導を図るべき地域を示す必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 戦略的な土地利用誘導・まちづくりを進めることにより期待する効果について伺いたい。
- (5) 将来にわたる本市の持続的な発展のための都市づくりを戦略的に検討するべきと考えるが、見解を伺いたい。

### 4 上瀬谷通信施設の返還に向けた取組と跡地利用について

- (1) 返還に向けた課題について伺いたい。
- (2) 民有地権者との協議状況について伺いたい。
- (3) 返還にあたっての民有地権者の意見の内容について伺いたい。
- (4) 返還に向けた27年度の本市の取組について伺いたい。
- (5) 上瀬谷通信施設の広さと立地特性を生かし、農業振興は当然のことながら、郊外部の活性化をけん引する積極的な土地利用を検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。

### 5 平成27年国勢調査について

- (1) 今回の国勢調査における調査方法の変更点について伺いたい。
- (2) 調査方法の変更によって見込まれる効果について伺いたい。
- (3) 調査を円滑に進めるための広報の取組について伺いたい。

1 あらゆる世代の人の力の発揮について

（１）シニア層状況調査の目的について伺いたい。

（２）調査の具体的な内容について伺いたい。

（３）調査結果の活用方法について伺いたい。

（要望）高齢者を含めたあらゆる世代の市民の活力は、本市の政策課題の解決に向けた大きな柱になるため、今後もそうした視点で施策を推進していただくよう要望する。

2 ネーミングライツの推進について

（１）過去３年間の実績について伺いたい。

（２）ネーミングライツ導入による効果について伺いたい。

（３）２７年度に更新時期を迎えるネーミングライツ案件の調整状況について伺いたい。

（４）大規模施設のみならず小規模施設を活用したネーミングライツの取組を広げていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）小規模な施設へのネーミングライツの活用など、様々な形でネーミングライツの活用を推進していただくよう要望する。

3 先端医科学研究センターについて

（１）先端医科学研究センターの部門構成について伺いたい。

（２）先端医科学研究センターにおけるこれまでの研究成果について伺いたい。

（３）i P S 実用化拠点整備事業の目的について伺いたい。

（４）市大における i P S 細胞を活用した研究の進ちょく状況について伺いたい。

（５）再生医療や医薬品の開発の研究を進めていくうえでの課題について伺いたい。

（６）市大の先端医科学研究センターの取組について、広く市民に周知すべきと考えるが、見解を伺いたい。

#### 4 国際局の設置と国際政策の強化について

- (1) 国際戦略推進本部の機能について伺いたい。
- (2) 区局統括本部国際事業との連携の実績について伺いたい。
- (3) 国際局となることで、連携・支援の強化される点について伺いたい。
- (4) 迅速、臨機応変な事業展開の具体例と進め方について伺いたい。

#### 5 国際協力について

- (1) 本市と国際機関との連携事業の26年度実績について伺いたい。
- (2) 27年度の国際機関への支援内容について伺いたい。
- (3) 防災に関する都市間協力の27年度の具体的取組予定について伺いたい。
- (4) Y-P O R Tセンターを構築する団体との具体的な連携のあり方について伺いたい。
- (5) 海外インフラ展開における本市の強みについて伺いたい。

1 オープンデータの推進について

- (1) 本市のオープンデータの活用事例について伺いたい。
  - (2) 中期計画をオープンデータ化したねらいについて伺いたい。
  - (3) 若者によるアイデアソン・ハッカソンの開催目的について伺いたい。
  - (4) 若者たちが作成した作品の活用策について伺いたい。
  - (5) 27年度のアイデアソン・ハッカソンの進め方について伺いたい。
  - (6) オープンデータ基盤の構築方法について伺いたい。
  - (7) 全庁的なオープンデータ推進に向けた政策局の舵取りについて伺いたい。
- (要望) 先進自治体として市民や企業にとってわかりやすい成果を出し、全国の自治体に対しても発信していくための重要な年になるため、政策局がリーダーシップを取って、全庁的に進めていくことを要望する。

2 羽田空港の機能強化について

- (1) 羽田空港国際化に伴うこれまでの検討状況について伺いたい。
- (2) 羽田空港の更なる機能強化が横浜に与える効果について伺いたい。
- (3) 更なる機能強化を踏まえた本市の取組について伺いたい。

3 統合型リゾート（IR）について

IRの区域選定における本市の優位性について伺いたい。

4 2020年オリンピック・パラリンピックに向けた取組について

- (1) 民間施設で多言語表記を進めている動きの受け止めについて伺いたい。
- (2) 多言語表記の推進における国際局の役割について伺いたい。
- (3) 市民や市内在住外国人の意欲や力を生かした取組の進め方について伺いたい。
- (4) オリンピック・パラリンピック東京大会に向けたまちづくりの推進において国際局が積極的にリードするべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 郊外部のまちづくりについて

- (1) 郊外住宅地を取り巻く現状に対する課題認識について伺いたい。
- (2) これまでの郊外まちづくりの取組について伺いたい。
- (3) 駅から離れた地域におけるまちづくりの取り組み方について伺いたい。

6 旧深谷通信所の跡地利用について

- (1) 旧深谷通信所の市民見学会を開催すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 深谷通信所返還対策協議会における検討状況について伺いたい。
- (3) 旧深谷通信所に導入する機能や施設の配置の考え方について伺いたい。
- (4) 公園型墓園の整備を盛り込んだ経緯と考え方について伺いたい。
- (5) 27年度の跡地利用検討の進め方について伺いたい。

1 横文字の政策論について

- (1) S I B手法の内容について伺いたい。
- (2) S I Bは社会貢献債の枠組みに入るか伺いたい。
- (3) タカラ・ハーモニストファンドは、社会貢献債の一種と考えるか伺いたい。
- (4) S I Bは社会貢献債の一種と説明した方が良いと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) B I D手法の内容について伺いたい。
- (6) 本市におけるB I D実施の有無について伺いたい。
- (7) B I Dを検討する理由について伺いたい。
- (8) B I Dと言っても、多くの市民は分からないと考えるが、見解を伺いたい。
- (9) B I DやS I Bは、市民に分かりやすい表現で発信していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 ビッグデータについて

- (1) 行政データのオープン化とデータ活用の内製化の優先度について伺いたい。
- (2) データ分析・活用を内製化するための人材育成についての見解を伺いたい。

1 自治体外交の積極的な展開について

(1) 姉妹都市との交流について

ア 本市の8つの姉妹都市との交流状況について伺いたい。

イ 特に、今年50周年を迎える4つの姉妹都市との交流について、これまでの企業誘致・企業進出なども含めた成果と課題について伺いたい。

(2) シティネット活動の取組について

ア シティネット活動の役割と本市の取組に対する成果と課題と今後の取組について伺いたい。

イ 名古屋市がシティネットを脱退した理由について伺いたい。

(3) インドネシアに対するアプローチについて

ア インドネシアに対する本市のこれまでの関わりについて伺いたい。

イ インドネシアに対する関心が高まっている理由について伺いたい。

(要望) 本市の企業や民間団体がどのような進出や交流を図っているのか、国際局においては把握するように要望する。

(意見) インドネシアは、シーレーン上、日本にとって重要な国であり、本市としても、国際局となってからは、各都市と接点をもち情報共有するべきである。

(4) アジア・アフリカ地域等での新たな展開の方向性について

アジア・アフリカ地域での新たな展開について伺いたい。

(5) J I C A等との連携強化について

J I C A（国際協力機構）、H I D A（海外産業人材育成協会）、外務省及び政府機関、民間団体との情報交換の方法について伺いたい。

(6) グローバル人材の育成について

ア 海外諸都市との職員の相互派遣についての課題について伺いたい。

イ 本市の職員の人事異動が激しく、事業の継承や相手方との人脈づくりなどに戸惑いや課題があるといわれているが、国際局については、在職期間を長くするといった配慮をすべきと考えるが、見解を伺いたい。